

2025年7月8日
東京ミッドタウンマネジメント株式会社

東京ミッドタウン日比谷で暑さを楽しみながら、エコロジカルに涼を感じる夏へ
「HIBIYA MID SUMMER 2025」を盛り上げる多彩なコンテンツが決定！
AI、プログラミング、AR、動画制作など10種以上の体験プログラムで、最先端技術を
親子で遊びながら学べる体験型エデュテイメントイベント「SOZOWフェス」を開催！
さらに“オリジナルかざぐるま”づくり体験や、初開催の「日比谷縁日」など夏休みを満喫できるイベントが充実！
 「HIBIYA MID SUMMER 2025」開催期間：2025年7月18日(金)～8月31日(日)

東京ミッドタウン日比谷（千代田区有楽町 事業者：三井不動産株式会社）では、2025年7月18日(金)～8月31日(日)に夏のイベント「HIBIYA MID SUMMER 2025」を開催いたします。期間中に、東京ミッドタウン日比谷館内や周辺スポットで実施するプログラムの内容が決定しましたので、お知らせします。

「HIBIYA MID SUMMER 2025」は、「日本の伝統的な夏の風景×エコロジカルライフ」をテーマにしたイベントで、夏らしい楽しさを**室内でも満喫できる**エンターテインメント要素あふれるコンテンツやプログラムをご用意しました。

「自分だけの“オリジナルかざぐるまづくり”ワークショップ」は、「かざぐるまガーデン」に飾られているものと同様の「エコかざぐるま」を、自分だけのオリジナルとして作ることで、楽しみながら日本の伝統や環境への関心を深めることができます。また、今年初めての企画として、射的などの屋台や江戸風鈴の絵付け体験、紙芝居など、懐かしい夏祭りを楽しめる「日比谷縁日」を開催します。さらに、8月15日(金)から館内6階の「BASE Qホール」で開催する「SOZOWフェス Tokyo

2025 Summer with 東京ミッドタウン日比谷」は、親子で最先端のテクノロジーや多様な体験に触れられる体験型エデュテイメントイベントです。これまで延べ10万人の親子が参加した大人気イベントですが、今回、東京ミッドタウン日比谷では、遊びながら“学び”に繋がる10種以上の体験プログラムをお届けします。この夏は、日比谷ならではのエンターテインメント性がありながら夏を感じるコンテンツを体験しに、東京ミッドタウン日比谷にぜひお越しください。



▲HIBIYA MID SUMMER 2025
メインビジュアル

「HIBIYA MID SUMMER 2025」の注目コンテンツ

- ✓ 子どもたちの好奇心を育む親子イベント「SOZOWフェス Tokyo 2025 Summer with 東京ミッドタウン日比谷」
「マイクラで花火研究」や「ロボット射的」「デジタル水族館」など10種類以上の体験プログラムが楽しめる！
- ✓ 身近な素材でエコロジカルなモノづくりを体験「自分だけの“オリジナルかざぐるま”づくりワークショップ」
- ✓ 射的やスーパーボールすくいなどの屋台や風鈴絵付けなど夏らしさを満喫できる「日比谷縁日」を初開催！



(上段左から) SOZOW フェス「マイクラで花火研究」「デジタル水族館」「ロボット射的」(イメージ)
 (下段左から) 「オリジナルかざぐるまづくりワークショップ(昨年の様子)」、日比谷縁日「スーパーボールすくい」「江戸風鈴絵付け」(イメージ)

**生成 AI、映像制作、ロボット!テクノロジーで遊ぶ大人気の親子イベント
「SOZOW フェス Tokyo 2025 Summer with 東京ミッドタウン日比谷」
遊びながら“学び”につながる 10 種以上の体験プログラムを開催**

「SOZOWフェス Tokyo 2025 Summer with 東京ミッドタウン日比谷」は、子どもたちの好奇心と可能性をひらく、体験型エデュテイメントイベントです。“デジタルのおまつり”をイベントコンセプトに、マイクラフトや AI、映像制作、ロボットなど最新のテクノロジーに触れる多彩なコンテンツを展開。子どもたちは、自らのアイデアや興味をかたちにする楽しさを体感しながら、「考える（想像）」と「つくる（創造）」に夢中になれる特別な体験ができます。

夏休みの自由研究にもつながるこのイベントでは、遊びがそのまま学びへとつながり、お子さまの“好き”が未来への一步になるようなきっかけをお届けします。これまでに延べ10万人以上の親子が参加した大人気イベントに、ぜひご来場ください。

「おえかきが動き出す！AR クリエイティブ体験」



タブレットをかざすと、自分で描いた乗り物や動物が画面の中で動き出します。AR技術を用いた、デジタルとアナログが交差する不思議な体験で、子どもたちの創造力を引き出します。

「かんたん VR ゴーグルづくり！」



自分だけの本格VRゴーグルを手作りします。つくったVRゴーグルは持ち帰れるので、自宅でも仮想現実の世界が体験できるように。テクノロジーを“つかう”だけでなく、“つくる”ことから学ぶ、最先端のモノづくり体験です。

「マイクラで花火研究！科学のひみつを探ろう～」



パソコンのマイクラフトを使って、花火の色が変わる“ふしぎ”に迫る科学実験！「炎色反応」ってなに？どうして色が違うの？マイクラの世界で素材を組み合わせながら、楽しく体験しながら学べます。

「ロボット射的でプログラミングチャレンジ！」



障害物をよけながら的を狙え！ロボットの動きを自分でプログラミングして挑戦する、新感覚の射的ゲームです。はじめてのお子さまでも楽しめる内容で、遊びながら、論理的思考や試行錯誤の力を育てます。

■ 概要

- 場 所：BASE Qホール（東京ミッドタウン日比谷 6F）
- 期 間：8月15日（金）～8月24日（日）
- 時 間：10:00～18:00（最終入場17:00）
※8月15日（金）～8月17日（日）は9:00開始
- 料 金：有料（チケット発売中）
- 対 象：4歳以上～中学生 ※保護者同伴
※4歳未満も入場可（無料）。ただし体験ブースは参加不可

主 催：東京ミッドタウン日比谷

共 催：SOZOW株式会社

協 力：三井不動産株式会社

※詳細は特設サイトURL<https://sozow.com/fes/tokyo2025summer>



身近なもので、エコロジカルなモノづくりを体験 「自分だけの“オリジナルかざぐるまづくり”ワークショップ」

オフィスで使われなくなったクリアファイルを材料に、自分だけのオリジナルかざぐるまを作ることができるワークショップ。子どもたちが楽しみながら日本の伝統や環境への関心を深められる、自由研究にも最適なコンテンツです。

■概要

✓ エコロジカルなモノづくり体験！自分だけのオリジナルかざぐるまづくりワークショップ

内 容：不要になったクリアファイルを使って、自分だけの“オリジナルかざぐるま作り”を体験できます。子どもたちに日本の伝統文化や環境への取り組みに対する関心を深めていただけます。簡単に作れて夏の思い出作りにもピッタリです。

場 所：B1 地下広場

開催日：8月9日(土)、10日(日)

時 間：11:00～17:00

料 金：無料 ※予定枚数が無くなり次第終了

参加方法：当日受付

対 象：4歳以上（小学生以下は保護者同伴）



▲昨年の様子

懐かしの縁日屋台が並び、昔ながらの夏祭りを楽しめる 「日比谷縁日」を初開催！

東京ミッドタウン日比谷に、夏祭りがやってきます。射的や輪投げ、スーパーボールすくいなど懐かしの縁日屋台や、江戸風鈴の絵付け体験、紙芝居などが登場。夏休みのひとときを子どもから大人まで楽しめるイベントです。

✓ 「江戸風鈴」絵付け体験

内 容：江戸時代と変わらない製法で作られている「江戸風鈴」に絵付けをするワークショップ。絵付けは講師がお手伝いします。

場 所：1F アトリウム

開催日：8月16日(土)、17日(日)

時 間：11:00～13:30/14:00～17:00（16:30 最終受付）

料 金：2,000円（税込）※現金のみ

参加方法：当日受付

対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

協 力：篠原風鈴本舗



▲イメージ

✓ 狐のお面作り体験

内 容：五穀豊穡や商売繁盛、家内安全のご利益があると言われる狐のお面に、自由に模様を描いてオリジナルのお面をつくります。

場 所：1Fアトリウム

開催日：8月16日(土)、17日(日)

時 間：11:00～14:00/14:30～17:00（16:30最終受付）

料 金：500円（税込）※現金のみ

参加方法：当日受付

対 象：4歳以上（小学生以下は保護者同伴）



▲イメージ

✓ 渋谷画劇団「紙芝居 SHOW！」

内 容：紙芝居の可能性を広げている紙芝居師と漫画家の集団「渋谷画劇団」による、レトロで新しい「紙芝居」をお届けします。

場 所：B1 地下広場

開催日：8月16日(土)、17日(日)

時 間：13：00～ / 15：00～（各回約 25 分）

料 金：無料



▲イメージ

✓ 縁日屋台

内 容：スーパーボールすくい、射的、スマートボール、輪投げをお楽しみいただけます。

場 所：1Fアトリウム

開催日：8月16日(土)、17日(日)

時 間：11:00～18:00

料 金：各 一回500円（税込）※現金のみ



▲スーパーボールすくい（イメージ）



▲射的（イメージ）



▲スマートボール（イメージ）

東京ミッドタウン日比谷について



東京ミッドタウン日比谷は、オフィス、ショップ、レストラン、映画館などの施設が集まった複合施設です。映画・演劇の街として知られる日比谷エリアの上質な文化や、日比谷公園が隣接する自然豊かな環境を活かし、未来志向の新たな体験や、お客様の感性を刺激する新たな価値の提供を目指しています。

<https://www.hibiya.tokyo-midtown.com/jp/about>

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪とらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY（重点的に取り組む課題）」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】 ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsuidosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsuidosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/
・「& EARTH for Nature」 <https://www.mitsuidosan.co.jp/business/development/earth/for-nature/>

また、2025年4月に、街づくりにおける環境との共生宣言「&EARTH for Nature」を策定し、「環境」を自然と人・地域が一体となったものと捉え、豊かな「環境」を広げ、未来の世代へつなぐ街づくりを推進しています。本宣言における重点課題として、「緑を守り育む」「水の魅力を生かす」「生態系を豊かにする」「地域の想いをつなぐ」「自然資源を循環させる」の5つを定めています。本リリースの取り組みは、「&EARTH for Nature」における重点課題の2つに貢献しています。



水の魅力を生かす



地域の想いをつなぐ